

平成 25 年 度

一般財団法人下関市公営施設管理公社

事 業 報 告 書

収 支 決 算 書

一般財団法人下関市公営施設管理公社



目 次

事業概要	1
I. 役員名簿	2
II. 理事会・評議員会の開催状況 III. 事業報告書	3

事業所名	ページ	事業所名	ページ
実 施 事 業	3	10. 長 府 庭 園	13
1. 火 の 山 地 区 観 光 施 設	4	11. 下 関 市 ふ れ あ い 健 康 ラ ン ド	14
2. 下 関 市 火 の 山 ロ ー プ ウ ェ イ	5	12. 長 府 毛 利 邸	15
3. 下 関 市 勤 労 青 少 年 ホ ー ム	6	13. 粗 大 ご み 等 受 付 セ ン タ ー	16
4. 唐 戸 市 場 駐 車 場	7	14. 下 関 運 動 公 園 内 7 体 育 施 設 及 び 下 関 市 フ ッ ト サ ル 場	17
5. 下 関 市 長 府 体 育 館	8	15. 下 関 市 満 珠 荘	18
6. 下 関 市 市 民 プ ー ル	9	16. サ ン グ リ ー ン 菊 川	19
7. 下 関 市 彦 島 体 育 館	10	17. 売 店	21
8. 下 関 市 立 美 術 館	11	18. 駐 車 場	22
9. 下 関 市 勤 労 者 総 合 福 祉 セ ン タ ー	12	法 人 会 計	23

平成25年度 利用状況表	24
貸借対照表	28
正味財産増減計算書	29
貸借対照表内訳表	31
正味財産増減計算書内訳表	33
財務諸表に対する注記	35
附属明細書	37
財産目録	38
監査報告	39

事業概要

当法人は、国の公益法人制度改革に伴い、平成25年4月1日付で、一般財団法人として新たな出発をすることになりました。

当法人の事業運営に当たっては下関市、国、下関市以外の地方公共団体又は他の公共団体等から指定管理者の指定、業務の委託を受け、又は施設を借り受け、効率的に当該施設の設置目的等を達成することにより、市民等の福利厚生の上及び地域社会の健全な発展に寄与すること、並びに市民の利便性の向上を図ることを目的としています。

規制緩和による競争、余暇の過ごし方の多様化など当法人を取り巻く状況は、年々厳しくなっており、下関市公営施設管理公社経営検討委員会からの答申をもとに策定された「下関市公営施設管理公社改革プラン」を通じて抜本的な改革を進めております。全職員が厳しい経営環境を今まで以上に認識し、意識改革を進めるため積極的に研修会に参加しました。一方、役付職員は、平成25年10月下関市が主催するコンプライアンス研修に19名が参加しました。平成26年2月には、外部講師を招きクレーム研修を実施し18名が参加しました。

また、次期指定管理者の指定に向けた取り組みとして、平成25年10月に東京で開催された公益財団法人日本体育施設協会が主催する体育施設管理士講習会へ職員3名を参加させると共に平成26年3月に福岡で開催された公益社団法人日本プールアメニィ協会の主催するプール施設管理士講習会に職員4名を参加させました。昨今の個人情報の取り扱いをめぐって法人の対応姿勢が問われる中、個人情報保護を目的としたプライバシーマーク取得に向け平成26年2月にキックオフを行いました。平成26年秋に認証取得を目指して、現在、社内のルールづくりを進めています。

事業実績としては、平成25年度から、新たに下関運動公園内7体育施設及び下関市フットサル場とサングリーン菊川・菊川温泉プールの2件の指定管理を開始し、事業数は、実施事業等会計1事業、その他会計18事業、法人会計1事業の計20事業となりました。

各事業所の利用者数は、平成25年度利用状況表のとおり各施設により多少の増減はあるものの多くの施設で、前年度を下回ることになりました。特に、観光施設については、景気に左右されることが大きく、現下の景気低迷の影響によるものと思われれます。今後は、今年度積極的に取り組んだ自主事業をさらに充実させ、各施設のファンづくりによる利用者数の増大に取り組む必要があると考えております。業務遂行にあたっては、下関市と連携を密にし利用者の満足度を上げるとともに経費節減に努めました。

一般財団法人として2年目の運営に向けて、各施設の事業内容を精査し、利用者のニーズに応えられるよう管理運営に一層真摯に取り組む所存です。

これからの公社経営改革の推進に当たっては、経営検討委員会の答申や市改革プランに基づき策定された公社経営改善計画を着実に実行するため、市や関係者との連携を密にして、十分な成果を上げるように努めるものとします。

I. 役員名簿

評議員名簿

(平成26年3月31日現在)

役職名	氏名	就任年月日	職業	任期
評議員	吉川 宗利	平成25年4月1日	下関市顧問	平成29年度定時評議員会 終結の時まで
〃	高山 剛	平成25年4月1日	下関商工会議所 総務部長	平成29年度定時評議員会 終結の時まで
〃	近藤 洋平	平成25年4月1日	下関観光コンベンション 協会専務理事	平成29年度定時評議員会 終結の時まで
〃	森 邦恵	平成25年4月1日	下関市立大学 准教授	平成29年度定時評議員会 終結の時まで
〃	小野 哲	平成25年4月1日	山口銀行 取締役 本店営業部部長	平成29年度定時評議員会 終結の時まで

理事名簿

(平成26年3月31日現在)

役職名	氏名	就任年月日	職業	任期
理事長	肥塚 光志	平成25年5月30日	公社役員	平成27年度定時評議員会 終結の時まで
専務理事	田川 博幸	平成24年4月1日	公社役員	平成26年度定時評議員会 終結の時まで
理事	松崎 淳志	平成25年5月30日	市総務部長	平成27年度定時評議員会 終結の時まで
〃	久保 正昭	平成24年4月1日	市観光交流部長	平成26年度定時評議員会 終結の時まで
〃	来島あゆり	平成25年3月22日	下関商工会議所 総務課長	平成26年度定時評議員会 終結の時まで
〃	石津 文秀	平成25年3月22日	山口県国際総合 センター常務理事	平成26年度定時評議員会 終結の時まで
監事	中村 文昭	平成24年4月1日	市会計管理者	平成28年度定時評議員会 終結の時まで
〃	岡田 健	平成25年3月22日	税理士法人維新 税理士	平成28年度定時評議員会 終結の時まで

II. 理事会・評議員会の開催状況

事項	内容	開催日
第1回理事会	<ul style="list-style-type: none"> 平成24年度 事業報告及び決算について 平成25年度 第1回評議員会開催について 一般財団法人下関市公営施設管理公社理事会運営規則(案)について 	5月24日
第1回定時評議員会	<ul style="list-style-type: none"> 一般財団法人下関市公営施設管理公社理事会評議員規則(案)について 平成24年度 事業報告及び決算の承認 評議員、理事及び監事の報酬について 理事2名の任期満了に伴う改選について 	5月30日
第2回理事会	<ul style="list-style-type: none"> 理事長の選定について 	5月30日
第3回理事会	<ul style="list-style-type: none"> 平成25年度 第1回臨時評議員会の招集について 	12月9日
第1回臨時評議員会	<ul style="list-style-type: none"> 平成25年度 決算見込みについて 	12月24日
第4回理事会	<ul style="list-style-type: none"> 平成25年度 補正予算について 	2月13日
第5回理事会	<ul style="list-style-type: none"> 平成25年度 第2回臨時評議員会の招集について 理事会・評議員会の開催スケジュールについて 	3月20日
第6回理事会	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度 事業計画及び収支予算の承認について 平成25年度 補正予算について 	3月25日
第2回臨時評議員会	<ul style="list-style-type: none"> 理事の選任について 平成26年度 事業計画及び収支予算の報告について 	3月28日

III. 事業報告書

実施事業等会計（平成25年4月1日から平成26年3月31日まで）

1. 実施事業

(1) 事業概要

一般財団法人へ移行することに伴い、公益目的財産額を計画的に支出する計画を作成し、下関市満珠荘において実施事業として実施した。

なお、当初計画においてピラティス教室他3事業の開催を計画していたが、担当講師との日程調整がつかず、1事業のみの開催となったので、次年度以降は各種講座を開催のうえ公益目的支出の執行に努めたい。

(2) 事業実績

講座名	期間	参加人数
生花・プリザーブドフラワーアレンジメント教室	平成26年1月～3月 毎月 第2・第4水曜日	延べ12名

その他会計

1. 火の山地区観光施設（下関市火の山パークウェイ、火の山立体駐車場）

(1) 事業概要

職員4名をもって、火の山地区観光施設（火の山パークウェイ、火の山立体駐車場）の運営に関する業務を実施した。なお、職員2名については、火の山ロープウェイ運行中は、運行業務に専従し、繁忙期は、火の山地区観光施設業務の職員補助として、日々雇用職員を雇用した。

(2) 管理運営の実施状況

ア. 関係法令、市の条例及び規則等を遵守するとともに、人命を預かる公共輸送と公共施設として、安全性の向上に努め、施設等を常に良好な状態において管理し、施設の設置目的を効果的・効率的に達成できるように取り組んだ。

イ. 火の山公園内にある公共の観光施設として、利用者に対する良質なサービスの提供、内容の向上に努め、接遇・マナーについても常に好印象を与えるよう職員各自が持っている経験や知識を共有・徹底し、下関市の観光PRに努めた。

ウ. 施設等の巡視点検等を実施し、事故や火災等の発生を未然に防止するとともに、利用者の安全・安心の確保及び下関市観光施設の顔として、お客様に喜ばれるように環境の整備、施設の維持保全に努めた。

エ. 下関市、火の山ロープウェイ運行に係わる市の職員と連携し、お客様の安全確保を第一とし、より公共性・公益性の高い業務として、きめ細かな対応、業務実施に努めた。

オ. 施設の機械設備等の保守点検、立体駐車場内の利用車両の把握、警備、監視、清掃、環境整備及びパークウェイ巡回、監視、清掃等の火の山地区観光施設の維持管理については、効率・効果的に実施し、故障等トラブル発生時は直ちに応急措置を実施し、施設の安全性とお客様の利便性の向上に努めた。

カ. 施設の立地条件等の特性に配慮し、天候変化や路面状況の変化等の情報収集を適時行い、下関市や関係諸施設との連絡を密にして、お客様の安全を第一にパークウェイ通行規制等、秩序ある維持管理を実施した。

キ. 施設の消耗品等の補充・交換は、お客様の利便性を常に意識し、環境整備としての適切な管理を実施した。

ク. 施設で使用する電気・水道等の省エネルギー化、コスト削減、環境負荷の低減を意識し、サービスの低下を招かないよう工夫した施設管理を実施した。

ケ. 下関市に提出した緊急対応マニュアルに基づき、事故・災害等発生時に即時的確な対応が出来る体制を構築し、必要に応じたマニュアルや体制の追加・変更を実施し、施設の安全管理に取り組んだ。

(3) 設備管理の実施状況

ア. お客様の安全確保を第一に、施設の照明設備、誘導標識、防災設備、車両監視設備等の安全設備に対して、巡回点検を的確に実施し、危険箇所・修繕箇所の早期発見、施設の維持保全に努めた。

イ. 施設内外、パークウェイの点検巡回清掃を実施、トイレ等は衛生管理に重点をおき、お客様への快適な施設提供に努めた。

ウ. 施設・設備点検チェックリストを活用し、施設内外の巡視点検、日常点検を行い、事故等の未然防止に努めた。

エ. 設備故障発生時等の応急措置、修繕箇所の早期発見等、下関市への報告を的確に実施し、設備の管理・維持保守に努めた。

オ. 防火・防災・避難誘導設備等の機能を的確に発揮できるよう設備の知識・操作習得を行い、万全な管理体制構築に努めた。

(4) 事業実績

ア. 立体駐車場利用状況 一般車両 57,114台 バス 1,739台

イ. 元旦早朝開園(平成26年1月1日 5:00~22:00) 一般車両503台 バス4台

ウ. 海峡花火大会(平成25年8月13日) 一般車両546台 バス3台

2. 下関市火の山ロープウェイ

(1) 事業概要

職員2名をもって、主に火の山ロープウェイ運行業務を実施し、火の山展望台維持管理の補助業務、火の山ロープウェイ運休期間中等における火の山地区観光施設(火の山パークウェイ、火の山立体駐車場)の運営に関する業務にも従事した。

(2) 管理運営の実施状況

- ア. 関係法令、下関市の条例及び規則等を遵守するとともに、人命を預かる公共輸送と公共施設として、安全性の向上に努め、施設等を常に良好な状態において管理し、施設の設置目的を効果的・効率的に達成できるように取り組んだ。
- イ. 火の山公園内にある公共の観光施設として、お客様に対する良質なサービスの提供、内容の向上に努め、接遇・マナーについても常に好印象を与えるよう職員各自が持っている経験や知識を共有・徹底し、下関市の観光PRに努めた。
- ウ. 施設等の巡視点検等を実施し、事故や火災等の発生を未然に防止するとともに、利用者の安全・安心の確保及び下関市観光施設の顔として、お客様に喜ばれるように環境の整備、施設の維持保全を実施した。
- エ. 下関市、運行に係わる市の職員、関係各所との密接な連携体制を維持し、お客様の安全確保を第一に通常業務及び各種イベント開催時にもより公共性・公益性の高い業務として、きめ細かな対応、利便性を考慮した業務実施に努めた。
- オ. 火の山ロープウェイの機械設備等の保守点検等施設の維持管理を効率・効果的に実施し、故障等トラブル発生時においては、直ちに応急措置及び下関市への報告を実施し、施設の安全確保とお客様の利便性の向上に努めた。
- カ. 火の山ロープウェイの運休については、施設の立地条件等の特性を配慮した天候変化等の情報を常に収集し、お客様の安全確保を第一に下関市や関係諸施設との連絡を密にした秩序ある維持管理を実施した。
- キ. 施設で使用する電気・水道等の省エネルギー化、コスト削減、環境負荷の低減を意識し、サービスの低下を招かないよう工夫した施設管理に努めた。
- ク. 下関市に提出した緊急対応マニュアルに基づき、事故・災害等発生時に即時的確な対応が出来る体制を構築し、必要に応じたマニュアルや体制の追加・変更を実施し、施設の安全管理に取り組んだ。
- ケ. ロープウェイ専門部会に出席し技術の向上に努めた。営業スタッフ研修時のスタッフに対する設備の説明、応急救助装置取り扱い等、乗客の安全確保に関する指導、営業訓練時の運転業務等及び営業スタッフのスキルアップに協力することで観光施設・公共輸送施設としての機能向上に努めた。

(3) 設備管理の実施状況

- ア. お客様の安全確保を第一に、施設の照明設備、誘導標識、防災設備等の安全設備に対して、巡回点検を的確に実施し、危険箇所・修繕箇所の早期発見、施設の維持保全に努めた。
- イ. 施設・設備点検チェックリストを活用し、施設内外の巡視点検、日常点検を行い、事故等の未然防止に努めた。
- ウ. 火の山ロープウェイ運行に係わる機械設備等の保守については、各種法令、整備細則等に基づく点検を実施し、円滑に運行するための保守整備、安全運転を徹底することで、トラブル・事故等の発生防止に努め、緊急時に備えた応急救助装置点検、操作訓練等を実施し、対応体制に万全を期した。
- エ. 設備故障発生時等の応急措置、修繕箇所の早期発見等、下関市への報告を的確に実施し、設備の管理・維持保守に努めた。
- オ. 防火・防災・避難誘導設備等の機能を的確に発揮できるよう設備の知識・操作習得を行い、万全な管理体制構築に努めた。

(4) 事業実績

- ア. 利用状況：利用人数 40,170人(大人 31,330人、小人 8,840人)
- イ. 運行期間：平成25年4月1日～11月24日、平成26年3月20日～3月31日(計194日)
- ウ. イベント：海峡花火大会夜間運行(8月13日：756人(大人599人、小人157人))
夏季週末夜間運行(8月3日、8月10日、8月17日、8月24日、8月31日：945人(大人686人、小人259人))、観月夜間運行(9月19日：294人(大人266人、小人28人))、運転室・機械室見学ツアー(8月18日：見学者4組8人(大人4人、小人4人)募集親子10組)

3. 下関市勤労青少年ホーム

(1) 事業概要

職員3名をもって業務を実施した。

(2) 管理運営の実施状況

- ア. 市内で働く青少年が余暇を有意義に活用し、充実した職業生活ができるよう、茶道・社交ダンスなどの教養講座、韓国料理バラエティーの新規講座等を開催しお客様の増加に努めた。
- イ. 若者の出会いと交流の場を提供するため、自主事業「キッチンDE恋活」を企画した。また、人々の出会いと親睦を図る交流の場を提供するため、自主事業「ユーバル杯親睦卓球大会」を開催し、利用増加に努めた。
- ウ. 平日の午前・午後の時間帯に卓球教室、ピラティス、幼児を対象に、親子すくすく音楽教室を開催し利用増加に努めた。
- エ. 地域との交流を図り、各種文化講座、自主事業を企画・開催し、施設の宣伝及び利用増加に努めた。
- オ. 祝日を閉館し、利用増加に努めた。
- カ. 施設利用のため登録されているグループやクラブの代表者で組織する合同委員会を開催し、施設利用や活動が円滑に行えるように努めた。
- キ. 園児の作品を通じ、家族とのふれあい場、市民の交流の場を提供するため「大好きな人の顔」作品展を開催し利用増加に努めた。
- ク. 施設を利用されるお客様へのアンケートを行い、要望の内容を下関市へ報告し、可能な限り施設運営へ反映するよう努めた。
- ケ. 他市ホームとの意見交換を行い、知識の習得及び技術向上に努めた。
- コ. 施設内及び周辺の巡視点検を行い、人身事故・火災・盗難等の防止など安全確保に努めた。
- サ. 職員の資質及びサービスの向上を図るため、施設内でのミーティングを実施した。また、施設間の連携を図り知識の習得及び技術向上に努めた。なお、各種研修会にも参加した。

(3) 設備管理の実施状況

- ア. 館内整備のための日常・定期清掃、機械設備運転管理のための冷暖房設備保守点検、衛生確保のための貯水槽清掃、ねずみ・昆虫等防除業務、安全管理のための消防用設備保守点検、夜間の機械警備業務については、それぞれ業務委託により実施した。
- イ. 1階娯楽室ガラスドアの改修、2階音楽室床及び壁紙の改修を実施した。

(4) 事業実績

- ア. 利用者数 21,154人 利用料収入 1,107,930円
- イ. 営業日数 357日（休業日は、12月28日から1月4日までの8日間）

4. 唐戸市場駐車場

(1) 事業概要

職員4名及び日々雇用職員をもって業務を実施した。

(2) 管理運営の実施状況

ア. 下関市との連携を図り、ピーク時における利用車両の対応会議に積極的に参加し、駐車場の管理運営に万全を期した。

イ. 公金及び有価証券等の厳正なる管理に努めた。

ウ. 利用車両増による場内渋滞を緩和するため、場内での案内放送のうえ事前精算を行った。また、駐車場出入口周辺の交通整理等を実施することにより、入出庫の円滑化に努めた。

エ. 下関市が主催した合同消火訓練に参加するなど、施設内及び周辺の巡視点検を行い、人身事故・火災・盗難等の防止などお客様の安全確保に努めた。

オ. 事故や災害が発生した場合、責任者の指示のもと緊急対応マニュアルによる対応ができるよう備えた。なお、平成25年においては、ゲートバーを破損する等の事故が5件発生したが、職員が緊急対応を行い、お客様の利用において支障が最小限となるように努めた。

カ. 観光パンフレット等を設置し、下関地域における観光の広報に努めた。

キ. 場内及び周辺の清掃を適時行い、環境美化に努めた。

ク. 職員の資質、お客様へのサービス向上のため、外部講師によるコンプライアンス研修、クレーム対応研修等を受講した。

(3) 設備管理の実施状況

ア. 清掃業務による環境整備、夜間機械警備による安全管理を業務委託により実施した。

イ. 場内の自動精算機等の点検を常時実施し、業務に支障のないように努めた。

(4) 事業実績

ア. 利用台数 410,927台 利用料収入 77,686,980円

イ. 営業日数 365日

5. 下関市長府体育館

(1) 事業概要

職員3名をもって業務を実施した。

(2) 管理運営の実施状況

- ア. 下関市との連携を図りながら、長府扇町運動広場・市民プールを含めた一体管理を行い、管理体制の強化に努めた。
- イ. お客様に対する適切な接遇を徹底し、より多くの市民に親しまれる施設となるよう努め、地域スポーツの振興に寄与した。
- ウ. 下関市公共施設予約システムの導入に伴い、各施設の予約についてお客様の利便性向上のため、その普及に努めた。
- エ. 各種のスポーツに対する利用者のニーズを把握・検討し、施設の使用効率を検討することにより、多くの市民が利用できるよう努めた。
- オ. 地域との交流を図るため、自主事業として「綺麗な身体作り教室」や「ユニカール教室」を企画・開催し、施設の宣伝及びお客様の増加に努めた。
- カ. 施設利用されるお客様の要望等を把握するためのアンケートを行い、自主事業の開催や施設の管理運営の参考とした。
- キ. 施設内及び周辺施設、駐車場の巡回点検を行い、人身事故、火災、盗難等の防止など安全確保に努めた。
- ク. 消防署と連携を図り、定期的に消火訓練や避難訓練を実施した。

(3) 設備管理の実施状況

- ア. 館内環境の整備のための定期清掃、安全確保のための消防用設備保守点検、夜間の安全確保のための機械警備をそれぞれ業務委託により実施した。
- イ. 館内の照明設備・体育器具等について、常時点検を実施し、競技に支障の無いよう努めた。
- ウ. 2階フロアー天井の照明灯昇降装置取替え、非常らせん階段出入口鍵、1階から2階に上がる階段誘導灯交換、2階フロアー入口誘導灯交換、1階卓球室及び会議室ブラインド取替え修繕を実施した。

(4) 事業実績

- ア. 利用者数 62,836人 利用収入 2,201,700円
(下関市長府体育館41,790人 長府運動場21,046人)
- イ. 営業日数 357日 (休業日は、12月28日から1月4日までの8日間)

6. 下関市市民プール（長府扇町運動広場）

(1) 事業概要

職員2名及び日々雇用職員をもって業務を実施した。

(2) 管理運営の実施状況

- ア. 施設内の巡視点検を行い、人身事故、火災、盗難等の防止のための安全確保に努めた。
- イ. 下関市との連携を図り、施設の整備等含め管理体制の強化に努めた。
- ウ. 消防署の協力をいただき、監督・監視員に対する安全研修やAEDを使用した普通救命講習を実施し、万全な知識及び技術を体得させ、万一の水難事故に対し、迅速かつ適切な処置を行う事のできる体制を構築した。
- エ. プール水の水質検査及び薬品の投入管理を適切に行い、常時快適な環境、水質基準の維持に努めた。
- オ. 幼児から小学生までを対象とした自主事業「わーいプールでヨーヨー釣って遊ぼうよ！」の開催により、施設の宣伝及びお客様の増加に努めた。
- カ. 職員及びアルバイトにおいては、利用者に対する適切な接遇を徹底し、より多くの市民に親しまれるように努めた。
- キ. 長府扇町第1運動広場が下関市社会人野球大会、長府扇町第2運動広場が全国選抜小学生男子ソフトボール大会等の競技会場となっており、下関市や関係機関と連携を図り計画的に環境維持に努めた。
- ク. お客様を対象としたアンケートを実施し、管理運営の改善点の参考とした。

(3) 設備管理の実施状況

- ア. 各プール水循環ろ過装置の運転・保守点検及び水質管理、浄化槽維持管理及び除草清掃等の環境の整備、夜間の機械警備等による安全管理については、業務委託により実施した。
- イ. 場内の諸施設について常時外観点検を実施し、不良箇所の早期発見に努め、男女更衣室及び機械室のシャッターの取替え及び開閉調整修繕、プール入口吊戸開閉調整修繕、機械室浄化槽フロアポンプのモーター取替え修繕、事務室入口と機械室入口ドアクローザー取替え修繕、男子更衣室トイレの水漏れ配管修繕、循環浄化装置の配管及びパッキン取替え修繕を実施した。

(4) 下関市市民プール事業実績

- ア. 利用者数 27,919人 利用料収入 3,641,550円
- イ. 開場日数 50日（7月13日から8月31日まで）

(5) 長府扇町運動広場事業実績

- ア. 利用者数 45,917人
- イ. 営業日数 357日（休業日は、12月28日から1月4日までの8日間）

8. 下関市立美術館

(1) 事業概要

職員5名をもって業務を実施した。

(2) 管理運営の実施状況

ア. 観覧券販売及び観覧料の徴収事務、美術館入館者への受付案内、館内展示品の監視、図録の販売及び図録売払代金徴収事務等の業務を適切に実施した。

また、図録の販売については、特設コーナーを設置し販売促進に努めた。

イ. 公金及び観覧券の厳正なる管理に努めた。

ウ. 入館されるお客様への対応については、特段の注意を払い、状況に応じて適切な接遇を行うよう努めた。

エ. 学芸員の事前講習を受ける等、お客様に展示品の説明ができるよう、知識習得に努めた。

また、近隣の美術館および博物館の情報を収集し必要に応じて案内を行った。

オ. 美術館との連携を図り、各種展覧会に応じた人員配置を行い、円滑に業務を実施した。

カ. 施設内の巡回点検等を行い、委託業者との連携を図る等安全確保に努めた。

キ. 美術館が実施する消火訓練に参加し、避難経路等を確認した。

ク. 主任者研修および接遇研修に参加し、職員の資質向上に努めた。

ケ. 事故や災害は未発生であった。

(3) 設備管理の実施状況

展示品の監視業務を行い、展示室を巡視点検し、異常があった場合は美術館に報告し、その箇所により警備・施設保守・清掃部門に連絡した。

(4) 事業実績

ア. 入館者数 59,628人 観覧料収入 7,358,010円

イ. 営業日数 297日

休館日 国民の祝日を除く毎週月曜日及び12月29日から1月3日まで その他、館内展示替え等に伴う下関市教育委員会が定めた臨時休館日

9. 下関市勤労者総合福祉センター

(1) 事業概要

職員3名をもって業務を実施した。

(2) 管理運営の実施状況

- ア. 設置目的「勤労者の福祉の充実及び勤労意欲の向上を図る」の達成のため、最少の経費で最大の効果を上げるよう効率的な運営に努め、経費削減可能な方策等を考案し、下関市と連携して業務を遂行した。
- イ. 勤労者の福祉の充実及び勤労意欲の向上を図るため、会議室及びアリーナ（体育館）等活動の場を提供し、利用拡大に向けてお客様のニーズに対応した講座の開催に努めた。
- ウ. 長府扇町安全協議会会員を通じて施設及び講座のPRを続けるなど常に地域との交流を図り、稼働率の向上及びお客様の増員に努めた。
- エ. 国や県の委託を受けて、職業訓練等で3～6か月にわたる長期利用ができることを積極的に広報し、お客様の増員と増収に努めた。
- オ. 施設内及び周辺の巡視点検を行い、人身事故・火災・盗難等の防止など安全確保や除草・ゴミ回収等の環境整備に努めた。
- カ. 消防署と連携を図り、定期的に消火訓練や避難訓練を実施した。また、防火対象物に係る特例について認定を受けた。（消防法第8条の2の3第3項）
- キ. 職員の資質向上のため、施設内でのミーティングを実施し、施設間の連携で知識習得及び技術向上に努めた。またコンプライアンス・クレーム対応研修会及びサービス講習会に参加した。
- ク. 責任者の指示のもと、緊急対応マニュアルにより事故や災害発生時に適切に対応できるよう備えた。
- ケ. 第11回長府企業フェスタにブースを出展し、パネル展示により施設及び各種講座の広報・PRを実施した。
- コ. 次年度（平成26年度）の新講座増設を図るため、1日体験講座を開催した。

(3) 設備管理の実施状況

- ア. 機械設備の運転保守管理のため冷暖房設備や自動ドアの保守点検、館内・周辺環境整備のための日常・定期清掃や樹木剪定・草刈や粗大ごみ収集、衛生管理のための浄化槽維持管理、安全管理のための消防用設備保守点検、夜間の安全管理のための機械警備等を、それぞれ業務委託により実施した。
- イ. トイレのフラッシュバルブや消防用設備の改修を実施した。

(4) 事業実績

- ア. 利用者数 47,061人 利用料収入 6,077,960円
- イ. 営業日数 345日（休業日は、国民の祝日及び12月29日から12月31日までと1月2日から1月3日までの合計20日）

10. 長府庭園

(1) 事業概要

職員3名をもって業務を実施した。

(2) 管理運営の実施状況

- ア. 公共の施設である庭園の設置目的と指定管理者の意義を認識し、お客様に対し安心安全の確保・サービスの提供及び業務の効率を向上させることに努めた。
- イ. お客様に対しては、おもてなしの心で接し、ゆったりとした空間の中で、四季折々の木々花々の美しさを感じ、楽しんでいただけるように努めた。
- ウ. 開園20周年を迎えるにあたり、長府観光協会にも協力をしていただき、イベント等を開催し、お客様の増員に努めた。
- エ. 書院及び茶室を有効に活用していただけるように施設のPRに努めた。
- オ. 蔵は、年間を通じて市民ギャラリー等としてふさわしいものを誘致し、お客様の増員に努めた。
- カ. お客様より要請があれば、職員が説明・案内を行いサービス向上に努めた。
- キ. 地域との連携を図り、下関市が主催する行事や地域行事等への参加、協力を積極的に努めた。
- ク. 自主企画として「孫文蓮」の開花に伴う観賞会及び古布あそび・ひな飾り展等を実施し、下関市の広報誌、報道関係等に情報提供することで、市民や周辺地域の方々への周知徹底を図り、お客様の増員に努めた。
- ケ. アンケートの実施を行い、お客様の声を聞くことにより、要望等に応えるように努めた。
- コ. 施設の安全維持のため施設内の巡視点検を行い、危険要因を排除し、人身事故、火災、盗難防止の為に安全確保に努めた。万が一、事故や災害が発生した場合、緊急マニュアルに沿った連絡を素早く行い、応急処置等を行った。
- サ. 職員資質向上のため、接遇研修等の開催や各種研修会等へ参加した。
- シ. 下関市が「下関エコマネジメントプラン」に基づく環境方針を制定していることを考慮し、省エネルギー、省資源及び廃棄物減量などの環境への負荷低減を図るよう、職員は基よりお客様、第三者委託業者にも指導の徹底を図った。

(3) 設備管理の実施状況

- ア. 日常清掃及び環境整備、中央監視装置保守や夜間機械警備の安全管理、また、庭園内の美しい景観を保つための維持管理を業務委託により行った。

(4) 事業実績

- ア. 利用状況 利用者 71,237人 利用料収入 7,725,738円
- イ. 営業日数 357日
- ウ. 休業日 12月28日から1月4日まで (8日間)

11. 下関市ふれあい健康ランド

(1) 事業概要

職員10名及び日々雇用職員をもって業務を実施した。

(2) 管理運営の実施状況

- ア. 平成24年度から平成27年度までの4年間、下関市より指定管理者として指定を受け、下関市より示されたビジョン及び指標に沿った管理運営を行い設置目的の達成に努めた。
- イ. 所轄消防署の協力を得て、消防訓練及び普通救命講習（AED取扱い含む）を年2回（4月、11月）受講し、AED救急ステーションとしての応急手当技術向上に努めた。
- ウ. 「防火優良認定証」を付すことができる事業所として、防火対象物に係る特例認定を受けた。
- エ. 緊急時においては訓練の成果を生かし、緊急対応マニュアルに沿った初期対応及び関係機関への通報を適切かつ冷静に行った。
- オ. 幅広い世代の利用動機を高め、お客様の底辺拡大を目的とした事業を実施した。水泳39教室（4教室増設）、運動26教室、リトミック14教室、全79教室・延べ14,570人の受講者を得た。
- カ. 下関市より、一般高齢者介護予防教室業務を受託し、当該業務の実施目的を達成するとともに、お客様の増員及びお客様の底辺拡大に努めた。
- キ. 下関市保健部健康づくり課の協力を得て市民の一日健康相談を開催し、市民の健康に対する意識を深めた。また、多くの市民のふれあい・憩いの場を提供することを目的とした園児の絵画展、囲碁大会市長杯を実施し底辺拡大に努めた。
- ク. 夏休み期間中の休場日に臨時営業を行い、市民へのサービス向上及びお客様の増員に努めた。
- ケ. 水泳教室などの全教室受講者及び利用者を対象としたアンケートを行い、事業実施・管理運営における改善点の参考とした。
- コ. 施設内外にわたる詳細な点検を行うとともに、高温水配管の状況を適宜点検し、異常の早期発見に努めた。
- サ. 急な高温水設備不良による温浴施設閉鎖に伴い、来館者へのご説明や一部中止を余儀なくされた水泳教室の受講者対応など適切に行った。
- シ. プール場や浴場設備等の管理については、関係法令に基づいた業務マニュアルにより、監視業務、施設点検及び水質検査等を実施し、管理に遺漏がないように努めた。水質管理については、水質検査及び薬品の投入管理等を適切に実施し、常時快適な環境確保と水質基準の維持に努めた。
- ス. 事業運営の内容の充実、また、職員の資質及び技能向上を目的として、公認水泳教師養成講習及び体育施設管理士講習を受講し資格を取得した。
- セ. 平成26年4月1日に施行される使用料改定に伴う諸準備について遺漏なく実施した。

(3) 設備管理の実施状況

- ア. 余熱関連設備運転保守等、専門的な知識・技術・器具を要する特殊な設備機器の保守点検及び消防用設備点検等、法律に基づく点検・検査業務については専門業者に業務を委託し、適切かつ確実に実施した。
- イ. 温水プール・浴場の水質管理、設備・施設点検について、業務マニュアルに基づき確実に実施し、危険要因の早期発見・排除に努め、常時安全な環境を維持した。

(4) 事業実績

- ア. 利用者数 106,740人 利用料収入 25,252,560円
- イ. 熱交換器定期整備による休館 11月25日から12月7日まで13日間
- ウ. 温水供給不良に伴う温浴施設閉鎖 4月7日から4月10日まで4日間
- エ. 高温水設備不具合に伴う温浴施設閉鎖 11月7日から12月7日まで31日間

12. 長府毛利邸

(1) 事業概要

職員4名をもって業務を実施した。

(2) 管理運営の実施状況

- ア. 歴史的・文化的価値のある施設の特徴を生かし、部屋の各所に季節の山野草を毎日生け、清掃美化による快適な空間や四季折々の風情が楽しめる空間作りに努めた。外見及び内面の複合的なサービスにより、心に届くおもてなしを心がけ、お客様へやすらぎのひと時を提供し、リピーターの輪が広がるよう努めた。
- イ. 施設の設置条例に基づいた自主企画を20件、自主事業を6件実施した。
一般公開15周年を記念する年として、地元の団体と連携し春と秋に城下町長府全体での合同イベントを開催し町の活性化を図り集客効果をあげた。落成110周年を記念したイベントを開催した。城下町長府ひなまつり開催に伴い、期間中にあわせ2件のさげもん作品展を実施し集客に努めた。和の伝統文化にふれる作品展に体験コーナーや実演を取り入れ相乗効果を図った。またアンケートで要望の多い歴史講座は、博物館や美術館の企画展にあわせて実施するなど新たな体験講座も取り入れ教養文化の向上を図った。季節の風情をアピールした抹茶のおもてなしなど、抹茶提供に伴うイベントの考案・実施により利用促進効果を図りリピーターの増員に努めた。長府の都市景観大賞受賞を記念した企画を実施した。
観光客および団体利用の減少により計画値を大幅に下回ったが、催し開催による集客・増員の効果はあった。
- ウ. 市報やマスコミ、様々な広報媒体の活用、施設ホームページの頻繁な情報更新やサイトを活用する等、情報社会に対応した発信にも努めた。観光関連施設へ、パンフレットやチラシをこまめに補充した。また、下関市が主催する観光施策へ記念品提供や抹茶の割引等、積極的な協力により利用促進に努めるとともに、地元との連携強化を図り、地域はもとより観光客へのPRおよび誘致に努めた。
- エ. 長府観光協会の理事に所属し、城下町長府活性化への意見交換を兼ねた理事会に定期的に出席し、イベント等の調整を図るなど、連携協力し誘致に取り組んだ。
- オ. 規約の遵守、効率的・効果的な予算の執行、適正な業務の遂行、環境への負担軽減に努めた。
- カ. プライバシーマーク取得に向け講習を受講するとともに、事業所での個人情報の取り扱いの管理徹底に努めた。またコンプライアンス研修、クレーム対応研修、サービス講習会を受講し、職員間での共有に努め、苦情やトラブルの防止及び業務運営におけるレベルアップを図った。随時実施したアンケートや感想ノートへの記入により要望や意見の把握に努め、お客様の満足度をあげるサービス提供に努めた。
- キ. 職員による邸内の巡回点検を度々行い、人身事故・火災・盗難等を未然に防ぎ常にお客様の安全確保に努めた。事故や災害が発生した場合の緊急対応マニュアルや連絡網を備え、即時対応できるよう努めた。

(3) 設備管理の実施状況

- ア. 庭園の樹木や苔の維持管理、邸内の環境整備、池の循環設備の保守を業務委託し確認とともに報告等を義務づけ、施設全体の維持管理に努めた。また、山側のイノシシ侵入防護柵の補強を実施した。書院庭園の一部にスナゴケを補植した。
- イ. 消防設備の点検を定期的実施し、常時災害等に備えた。また業務終了後も機械警備・緊急時の警備員の派遣を警備会社に委託し、夜間においても緊急連絡体制をもって24時間管理に万全を期するよう努めた。
- ウ. 母屋敷居、茶室窓ガラス、茶室庭竹垣、入場口看板の修繕を実施した。

(4) 事業実績

- ア. 利用状況 利用者 53,948人 利用料収入 7,535,660円
- イ. 営業日数 357日
- ウ. 休業日 12月28日から1月4日まで (8日間)

13. 粗大ごみ等受付センター

(1) 事業概要

職員5名及び日々雇用職員をもって、環境部クリーン推進課の管理体制のもと、日々繁閑を考慮した人員配置による体制をつくり、サービスの向上及び苦情軽減に努め、粗大ごみ等受付業務を実施した。

(2) 管理運営の実施状況

ア. 排出されるお客様から粗大ごみ等の戸別収集依頼を電話及びインターネットより受付し、収集地図の印刷及び伝票整理をした後、的確にクリーン推進課へ回付した。

イ. のべ244日（土曜日、日曜日、祝日及び年末年始（12月29日から1月3日まで）を除く。）受付業務を実施した。

ウ. 環境部クリーン推進課との連携を密にし、相違遺漏のないよう努めた。

エ. 環境部クリーン推進課協議及び説明会に参加することで、支障のない受付業務を実施できるよう努めた。

オ. 手数料改正によりこれまでとは異なる手数料設定となった（平成25年4月から）上記について運用開始前より、申込み利用者へ運用に関する案内をすることで、「最も市民に近い広報マン」としての周知活動を積極的に行い、市の広報を補完する役割を担った。

カ. 職員の資質向上を目的として、各種研修を受講した。また、受講内容を共有するためのスタッフミーティングを実施した。

平成25年度受講実績

- ・電話対応研修2名（4月19日 主催(公財)日本電信電話ユーザ協会山口県支部）
- ・電話対応技能検定3級受験講座1名（4月23、24日主催(公財)日本電信電話ユーザ協会山口県支部）

・コンプライアンス研修1名（10月10日 主催 下関市）

・クレーム対応研修1名（2月19日 講師派遣による自社研修）

キ. 高度な実践力・指導力をもつオペレーターを育成するため、電話対応における検定試験を積極的に受験するよう職員の啓発に努めた。

平成25年度までの資格取得実績

- ・ビジネス電話検定知識A級合格者4名（主催団体 (公財)実務技能検定協会）

ク. 実践に近い形式で、高い水準のオペレーターと競い合うとともに、質の高い電話対応を学習した。

平成25年度全国電話対応コンクール 大会入賞実績

・山口県大会地区予選 下関地区 最優秀賞1名、優秀賞6名

・山口県大会出場4名 最優秀賞（1位）1名、敢闘賞（4、6位）2名、11位 1名

※山口県大会最優秀賞受賞者は山口県代表として全国大会に出場した。

ケ. 職員の資質向上のため、年間を通じて下記方策に取り組んだ。

- ・スタッフミーティングの実施による情報共有及び運用改善。
- ・電話対応チェックリスト（自己分析）による電話対応水準の向上。
- ・卓上鏡を設置し、「笑声」を実践した好感をもたれる電話対応。

(3) 設備管理の実施状況

株式会社富士通中国システムズの定期的な保守点検を実施、また機器異常発生時は、環境部クリーン推進課及び株式会社富士通中国システムズに対応依頼した。

(4) 事業実績

受付件数	(前年度)	(対前年度比)
電話受付	119,733件 (131,441件)	(91.1%)
インターネット受付	15,460件 (14,126件)	(109.4%)
計	135,193件 (145,567件)	(92.9%)

1.4. 下関運動公園内7体育施設及び下関市フットサル場

(1) 事業概要

- ア. 職員11名をもって業務を実施した。
- イ. 今年度より、新たな指定管理者として3年間の指定を受け、管理運営を行った。

(2) 管理運営の実施状況

- ア. 体育施設の設置条例、同規則及び関係法令等を遵守し、体育施設等を常に良好な状態において管理し、施設の設置目的を達成できるように努めた。
- イ. 下関市や下関市体育協会、各スポーツ団体との連携を行い、下関市と地域スポーツの振興と発展向上に努めた。
- ウ. 施設の安全対策として毎日開閉場前の巡視点検を行い、人身事故、火災、盗難等を予防し、安全確保に努めるとともに、台風接近時には積極的に情報を得て、災害予防対策を実施した。また、消防局等の要請に応じ、ドクターヘリの発着に対応した。所轄消防署の指導のもとに、消防法に基づいた消火訓練及び避難訓練を実施した。
- エ. お客様からの要望に対しては、アンケート調査を行い、内容を精査して要望を実施するように努めた。
- オ. 所轄消防署に協力依頼を行い、職員1名（主任）が上級救命講習を、また、その他職員が普通救命講習をそれぞれ受講し、AED救急ステーションとしての応急手当技術向上に努めた。
- カ. 下関市体育館にて自主事業「綺麗な身体作り教室」、「初めてのヨガ教室」を開催し、お客様の増員を図った。

(3) 設備管理の実施状況

- ア. 日常清掃等による環境整備状況、夜間機械警備による安全管理状況及びグラウンド維持管理状況など適時実施状況を確認し、お客様の安全確保や競技に支障をきたさないよう努めた。
- イ. 消防用設備や機械警備機器、バスケットゴールなど運動機器の異常の有無を常時確認し、お客様の安全確保や円滑な利用に努めた。

(4) 事業実績

利用状況	利用人員
下関市体育館	63,155人
下関市営下関陸上競技場	71,965人
下関市営下関庭球場	88,252人
下関市弓道場	7,153人
下関市アーチェリー場	115人
下関市相撲場	807人
下関市向洋グラウンド	26,895人
下関市フットサル場	8,046人
計	266,388人

15. 下関市満珠荘

(1) 事業概要

職員8名及び日々雇用職員をもって、多くの市民の方が気軽に利用でき、健康増進や休養で利用していただく施設として、健全な運営に努めた。

(2) 管理運営の実施状況

- ア. 平成25年度実績は、宿泊者4,703人、浴場利用者38,241人となり、宿泊者数は当初計画を若干下回ったが、浴場利用者数は計画を上回った。
- イ. 下関市と連携を図り、多くの市民の方が気軽に利用できる施設として、浴場利用者、宿泊者の方が安心・安全に利用できるよう健全に努めた。
- ウ. 市内、市外の多くのお客様にご利用頂くために、「ふくコース」等の宿泊プランの企画及び実施、日帰り入浴スタンプカードの継続実施、またネット予約の稼働を実施し、新規のお客様及びリピーターの確保に努めた。
- エ. レストラン営業に際し、地元食材を活用したメニューの開発、食材の確保、食器仕入れ、サービス提供等を図り、リピーターの確保に努めた。また、衛生管理マニュアルに基づき、安全・安心かつ高品質の食事の提供に努めた。
- オ. 生花・プリザーブドフラワーアレンジメント教室を実施し、多目的室の効率的な利用に努めた。
- カ. テレビ、新聞、情報誌等へ積極的に情報提供を行い、施設のPR及びお客様の確保に努めた。
- キ. 所轄の消防署と連携を図り、自主避難訓練を実施し、安全・安心な施設管理に努めた。
- ク. 客室に用意しているアンケートを活用し、お客様の要望や意見の把握に努め、運営の参考とするよう努めた。

(3) 事業実績

- ア. 利用者数 42,944人
- イ. 営業日数 359日（法定点検による休業6日）

16. サングリーン菊川（下関市営宿舎サングリーン菊川）

(1) 事業概要

- ア. 職員5名及び日々雇用職員をもって、市民の方が健康的で気軽に利用できる宿泊施設として、健全な運営に努めた。
- イ. 今年度より、新たな指定管理者として5年間の指定を受け、管理運営を行った。

(2) 管理運営の実施状況

- ア. 下関市と連携を図り、多くの市民の方が気軽に利用できる施設として、食事利用者、浴場利用者、宿泊者の方が安心・安全に利用できるよう管理運営に努めた。
また、公共施設であることを念頭に置き、公平な利用環境を提供した。
- イ. 市内、市外の多くのお客様にご利用いただくために、「地産地消で季節感のある料理」「良質で様々な効能のある温泉」「団体利用の誘致に欠かせない送迎バス」を3半期に1度、市内への新聞折込、インターネット上での掲載による広報を行い、新規のお客様及びリピーターの確保に努めた。
また、一体管理する菊川温泉プールとともに「下関菊川温泉プールにおける入場者5万人達成感謝イベント」や地元地域における広告掲載を共同で行うことにより、施設の周知に努めた。
- ウ. 地域中学校の職場体験学習の受入れ及び地域高校の生活産業基礎に係る協力を行い、地域学校教育及び活動の貢献に努めた。
- エ. 地元でのイベントやお祭り「チャリティーゴルフ大会」「菊川町夏まつり・大花火大会」「小日本ぶちうま鍋」等、積極的に参加・協力・協賛することにより地域活動への貢献に努めた。
- オ. 所轄消防署と連携を図り、消防訓練及び普通救命講習（AED取扱い含む）を受講し、AED救急ステーションとしての応急手当技術向上に努めた。
- カ. 職員の資質、サービスの向上及び経営方針を徹底するため、毎日施設内でのミーティングを実施した。
また、外部講師によるコンプライアンス研修、クレーム対応研修等を受講し、職員間での共有に努めるとともに、苦情やトラブルの防止及び業務運営におけるレベルアップを図った。
- キ. 施設を宿泊利用されるお客様へアンケートを実施し、ご要望や施設に対するご意見を把握し、管理運営を行ううえで参考とした。
- ク. プライバシーマーク取得に向けた講習を受講するとともに、個人情報の保護に関する法律及び下関市個人情報保護条例等、関係法令を遵守するとともに、一般公開しない情報の保護についても適正に管理した。

(3) 設備管理の実施状況

- ア. 建築物及び敷地の維持管理については、マニュアルに基づく日々の点検により適正に管理した。
- イ. 法律に基づく検査業務や特殊な設備の保守点検など、専門的な知識や技術を必要とする業務については、専門業者に委託し、効率的な管理に努めた。

(4) 事業実績

ア. 利用者数	33,266人
・ 宿泊	4,144人
・ 宴会	10,323人
・ 入浴	17,066人
・ 研修	501人
・ その他	1,232人
イ. 営業日数	362日（施設点検による休業：3日）

16. サングリーン菊川（菊川温泉プール）

(1) 事業概要

- ア. 職員2名及び日々雇用職員をもって業務を実施した。
- イ. 今年度より、新たな指定管理者として5年間の指定を受け、管理運営を行った。

(2) 管理運営の実施状況

- ア. 幅広い年齢層の利用促進や、リハビリ等で利用されている方々にも快適な利用ができる、健康増進の場を提供し、市民の福利向上に寄与した。
- イ. 公共施設であることを念頭に置き、公平な利用環境を提供した。
- ウ. 施設の衛生管理について、水質など関係法令に定められた基準で適正に維持することはもとより、室温・水質の管理、更衣室の清掃を行うなど、常に衛生的な環境の確保に努めた。
- エ. 光熱水料費、消耗品費など省エネ意識を持ち、経費の削減に努めた。
- オ. 管理運営全般に関する意見・情報交換など下関市担当課との連携により、運営方針についての共通認識を持ち効率的・効果的な施設運営を図った。
- カ. 個人情報の保護に関する法律及び下関市個人情報保護条例等、関係法令を遵守するとともに、一般公開しない情報の保護についても適正に管理した。

(3) 設備管理の実施状況

- ア. 温泉プール・建築物及び敷地の維持管理については、マニュアルに基づく日々の点検により適正に管理した。
- イ. 法律に基づく検査業務や特殊な設備の保守点検など、専門的な知識や技術を必要とする業務については、専門業者に委託し、効率的な管理に努めた。

(4) 事業実績（開館日は4月1日から3月31日までの間で352日間）

- ア. 利用者数 39,367人
- イ. 利用収入 7,488,360円

17. 売店

(1) 事業概要

職員3名をもって、長府庭園売店、下関市ふれあい健康ランド売店の2店舗を独立採算により運営を行った。

(2) 管理運営の実施状況

ア. 施設の特徴や四季折々に合わせた商品構成、商品レイアウトの変更を行い、お客様の購買意欲を高めることに努めた。

イ. 施設のオリジナル商品（孫文蓮コースターやココロもカラダも生きカエルタオル）の販売を行い、施設の広報宣伝を行った。

ウ. 長府庭園売店では、売店入口に常に季節の花を生け、おもてなしの心を大切に接客を心がけた。孫文蓮鑑賞会の開催時に合わせ、蓮茶や蓮うどんといった関連商品の販売はもとより、蓮茶試飲と茶菓の接待を行い、蓮茶の効能を説明し売り上げ増進に努めた。なお、人気のある蓮茶は、年間を通じて販売を行った。また、一の蔵での展示利用者から商品を受託し、販売を行った。各種観光キャンペーン等に協力し、お客様へのサービス向上を図った。

平成25年10月13日の無料開放日に「多肉植物の販売」等を開催し、お客様へのサービス向上にも努めた。

なお、平成20年度より長府庭園売店の売上状況が継続的に減少していることからその原因分析と改善策を講じて売店の売上を向上させるべく、平成25年8月に関係職員5名により運営協議を重ね「長府庭園売店販売促進計画」を策定し、平成25年10月から平成26年3月まで実施した。また、事業コンセプトを定め、前年度実績に基づき目標売上を設定した結果、前年度実績を上回った。

エ. 下関市ふれあい健康ランド売店では、地元で収穫される新鮮野菜や新米等を生産者から受託のうえ店頭販売を行い、地元産の高品質をお客様へ周知するとともに売上の増額に努めた。

施設が行った消防訓練（4月及び11月）と普通救命講習にも参加し、お客様の安全確保を目的に技術の向上に努めた。

平成25年6月29日、30日の2日間「ちびっこフェスタ」を開催し、お客様へのサービス向上にも努めた。

オ. 各店舗では商品の品質管理に注意するとともに、常にお客様ニーズの把握に努め、新商品の販売や委託商品での販売促進を行った。

カ. 下関市内の各公民館や公共施設に清涼飲料水やアイスクリームの自動販売機を設置し、お客様への利便性の確保に努めた。

キ. 火の山展望台に望遠鏡を、また、下関市ふれあい健康ランドにマッサージ機を設置し、お客様へのサービス向上に努めた。

ク. 店舗等の売上金やつり銭準備金については、毎日の集計及び帳票作成等、適正かつ厳正に取り扱い処理を行った。また、消費税率改正に係る取引事業者との連絡調整やお客様への店頭通知を行い、円滑な移行に努めた。

(3) 事業実績

ア. 売店事業収益	425,949 円
イ. 販売手数料	3,100,242 円
ウ. 自動販売機収益	5,269,216 円
エ. 遊戯機使用料	387,972 円
オ. 実費弁償金収益	1,414,894 円
カ. 雑収益	358,198 円

18. 駐車場

(1) 事業概要

職員1名をもって、関彦橋（第1、第2、第3）、筋川及び迫町駐車場の管理運営を行った。

(2) 管理運営の実施状況

- ア. 山口県下関土木建築事務所から道路用地を借り受け、月極駐車場を営業した。
- イ. 職員による定期的な巡回点検を行い、事故や火災等の発生を未然に防止するとともに、場内清掃や区画整備など駐車場設備の維持管理を行った。
- ウ. 定期的に植栽地の選定等を行い、駐車場の衛生と美観の維持に努めた。
- エ. 契約車両以外の不法駐車の見つけや通報を受けた際は、直ちに所轄警察署に協力を得て、不法駐車者の排除と駐車場の安全、公平な利用の確保を図った。
- オ. 各駐車場の契約者ごとに、下関市満珠荘での食事や宿泊利用の際に使用できる割引優待券を発行し、サービスの向上に努めた。

(3) 事業実績

- ア. 関彦橋駐車場、筋川駐車場、迫町駐車場の3箇所合計の契約台数は、91台であった。
- イ. 駐車料 5,871,027円
- ウ. 雑収入（車庫証明・受取利息） 1,418円

法人会計

本 社

(1) 事業概要

- ア. 常勤役員 理事長1名及び専務理事1名
- イ. 職員7名をもって、本社事業及び福利厚生事業の業務を実施した。

(2) 事業実績

- ア. 山口県知事より一般財団法人への移行認可を受け、下関市と連携を図り評議員会や理事会を開催のうえ業務を執行した。
- イ. 下関市との指定管理に係る協定の締結や、業務委託に係る受託契約の締結をそれぞれ行い、各施設の事業計画書・収支予算書等の策定及び事業報告書・収支決算書等を作成した。
- ウ. 下関市との協定や受託契約の条項において、それぞれの管理経費が実費弁償方式となっていたが、下関市公営施設管理公社経営検討委員会の答申に基づき、当該年度より下関市への返還金規定を削除する内容の基本協定及び受託契約へ変更した。
- エ. 職員の人事、給与、福利厚生に関する業務の一括管理を行った。
- オ. 管理を行う全事業所の委託業務や物品購入業務などの契約事務を行い、複数の事業所で共通する内容のものは取りまとめて入札執行等を行い、管理経費の節減に努めた。
- カ. 一般財団法人移行後の事務手続きの円滑化を図るため、山口県が主催する公益法人制度改革に関する説明会に参加し、変更手続きや定期提出書類等の内容の習得に努めた。
- キ. 事業所の責任者を対象とした責任者会議を開催し、各事業所への指導及び連絡調整を図った。
- ク. 下関市の包括外部監査の対象となった指定管理施設等について、下関市より対応依頼を受け、指定管理者及び下関市の出資法人として対応し、所管課と連携を図り改善措置を行った。
- ケ. 下関市が策定する「しものせきエコマネジメントプラン」に基づき、本社にて使用する光熱水料費の削減やグリーンマーク商品等の購入、第三者委託などの受託事業者へも協力を行うことで、環境への配慮や環境保全に努めた。
- コ. 当会社の職員や、各施設を利用される際に提出を受ける申請書等には、お客様の個人情報の記載があるので、個人情報の保護と適正な取り扱いに努めるよう各事業所責任者に指導した。なお、当会社は、平成26年度において「プライバシーマーク認証取得」を目指すこととした。
- サ. 職員の福利厚生事業として、定期的に健康診断を行い、職員の健康状態を確認することで生活習慣病の予防、健康維持及び健康増進に努めた。

福利厚生事業

(1) 事業概要

当事業は「高年齢者多数雇用奨励金」を財源としたもので、当会社職員の福利厚生、勤労意欲の増進と奨励を目的として、業務を実施した。

(2) 事業実績

- ア. 公益財団法人日本電信電話ユーザ協会が主催する「電話技能検定」、公益財団法人日本体育施設協会が主催する「体育施設管理士」、公益社団法人日本プールアメニティ協会が主催する「プール施設管理士」に、職員が各研修会を受講のうえ資格を取得させた。
- イ. 文化・スポーツ行事への参加助成に関する要領を策定のうえ、下関海響マラソン等へ参加した職員へ、参加料等の助成を行った。
- ウ. 社有車2台の安全運行と適正な管理を目的として、車両検査や修繕を実施した。

平成25年度 利用状況表

上 段 25年度
下 段 24年度

NO.1

月	下関市勤労 青少年ホーム	下関市 勤労者総合 福祉センター	火の山地区観光施設		長府庭園	下関市ふれあい 健康ランド	長府毛利邸
			火の山立体駐車場	火の山ロープウェイ			
			利用者数	利用者数			
4	1,576	4,370	7,607	9,849	4,927	7,896	3,489
	1,483	3,975	8,967	8,130	5,186	9,550	4,174
5	1,877	3,969	6,493	6,500	5,437	9,601	5,614
	1,782	3,944	6,801	5,739	6,604	10,223	6,423
6	1,736	4,136	3,604	2,453	4,268	10,858	3,292
	1,896	4,909	3,612	2,170	4,227	10,743	2,911
7	1,767	3,932	3,800	2,077	3,530	12,913	2,582
	2,134	4,900	4,192	2,437	3,665	13,031	2,735
8	1,913	3,321	5,417	5,268	2,796	14,285	2,301
	1,790	4,715	6,130	5,278	3,328	14,238	3,406
9	1,467	4,081	5,020	3,470	5,420	10,325	2,438
	1,692	4,582	4,878	3,039	3,836	12,301	2,770
10	1,841	4,367	4,778	3,523	6,451	9,473	3,767
	2,122	6,052	5,467	5,134	5,330	12,697	4,487
11	1,694	4,118	4,182	3,123	17,197	2,215	11,822
	1,686	4,923	4,684	3,898	15,909	7,871	11,128
12	1,844	3,797	3,424	0	4,297	4,979	2,938
	1,642	4,301	3,241	0	3,062	4,029	2,699
1	1,935	3,454	4,049	0	3,970	8,001	2,285
	1,442	3,980	4,023	0	2,747	8,571	3,360
2	1,547	3,508	3,222	0	6,940	8,098	7,059
	1,401	3,735	3,888	0	5,951	7,592	7,682
3	1,957	4,008	5,518	3,907	6,004	8,096	6,361
	1,837	4,879	8,504	8,862	6,980	8,663	6,500
合 計	21,154	47,061	57,114	40,170	71,237	106,740	53,948
	20,907	54,895	64,387	44,687	66,825	119,509	58,275
差 異	247	△ 7,834	△ 7,273	△ 4,517	4,412	△ 12,769	△ 4,327

対前年 101.1% 85.7% 88.7% 89.8% 106.6% 89.3% 92.5%

平成25年度 利用状況表

上段 25年度
下段 24年度

NO.4

月	彦島体育館等施設合計		美術館		粗大ごみ等 受付センター	下関運動公園内7体育施設 及び下関市フットサル場	
	利用者数	金額	利用者数	金額	受付件数	利用者数	金額
4	7,232	357,785	1,645	41,600	10,609	26,398	1,670,940
	7,746	389,320	4,787	273,550	11,422		
5	9,084	434,695	6,233	66,700	11,736	24,990	1,635,770
	7,764	469,747	8,883	682,800	14,199		
6	6,835	394,670	3,290	294,150	11,091	23,082	1,472,435
	5,691	383,455	2,769	56,040	11,339		
7	6,899	366,018	2,974	831,450	13,207	24,849	1,525,413
	6,642	373,215	5,027	180,860	13,576		
8	6,905	369,605	6,509	401,050	10,145	22,175	1,634,390
	7,316	374,738	5,835	704,800	11,883		
9	8,375	392,655	5,561	108,100	10,883	26,541	1,559,685
	6,709	425,245	6,295	339,100	10,936		
10	7,544	445,003	6,225	66,860	12,528	24,274	1,464,255
	7,497	456,405	4,453	56,180	13,842		
11	7,793	406,145	5,312	172,000	12,655	18,496	1,522,836
	6,893	419,398	4,595	674,600	13,496		
12	6,658	267,025	1,848	285,700	15,399	16,454	1,247,670
	4,981	283,801	2,136	1,030,250	15,692		
1	5,376	291,700	7,074	2,970,100	8,754	17,432	1,150,970
	5,485	309,325	4,444	1,325,230	8,832		
2	5,388	264,990	7,886	2,052,400	7,576	17,920	1,277,150
	4,547	249,818	4,939	602,300	8,932		
3	9,196	379,770	5,071	67,900	10,610	23,777	1,913,320
	5,716	293,853	3,669	521,000	11,418		
合計	87,285	4,370,061	59,628	7,358,010	135,193	266,388	18,074,834
	76,987	4,428,320	57,832	6,446,710	145,567		
差異	10,298	△ 58,259	1,796	911,300	△ 10,374	266,388	18,074,834

対前年 113.3% 98.6% 103.1% 114.1% 92.9%

平成25年度 利用状況表

上 段 25年度
下 段 24年度

NO. 3

月	下関市満珠荘			菊川温泉 プール	サングリーン菊川					
	宿泊者数	浴場利用者数	利用者数 合計	利用者数	宿泊	宴会	入浴	研修	その他	利用者数 合計
4	344	3,301	3,645	2,314	376	886	1,348	28	21	2,659
	468	2,919	3,387							0
5	406	3,106	3,512	2,743	406	905	1,370	57	41	2,779
	418	2,493	2,911							0
6	301	2,645	2,946	3,614	256	799	1,202	71	44	2,372
	331	2,297	2,628	3,771						0
7	328	2,734	3,062	5,841	257	770	972	76	375	2,450
	334	2,166	2,500	6,139						0
8	592	2,859	3,451	6,374	505	826	1,179	51	120	2,681
	467	2,155	2,622	7,129						0
9	356	2,488	2,844	3,893	276	408	1,135	0	62	1,881
	288	1,908	2,196	3,866						0
10	442	2,668	3,110	3,493	408	689	1,207	0	58	2,362
	423	2,419	2,842	2,680						0
11	435	2,933	3,368	3,021	366	749	1,451	32	54	2,652
	429	2,600	3,029	2,202						0
12	431	3,590	4,021	2,124	388	1,216	1,722	67	32	3,425
	419	3,095	3,514	1,783						0
1	392	4,460	4,852	2,141	321	1,287	2,182	0	51	3,841
	405	4,083	4,488	1,678						0
2	285	3,419	3,704	1,760	208	686	1,645	59	69	2,667
	339	3,314	3,653	1,586						0
3	391	4,038	4,429	2,049	377	1,102	1,653	60	305	3,497
	382	3,698	4,080	1,943						0
合 計	4,703	38,241	42,944	39,367	4,144	10,323	17,066	501	1,232	33,266
	4,703	33,147	37,850	32,777						0
差 異	0	5,094	5,094	6,590	4,144	10,323	17,066	501	1,232	33,266

対前年 100.0% 115.3% 113.4% 120.1%

財務諸表及び附属明細書 並びに財産目録

貸借対照表	P28
正味財産増減計算書	P29
貸借対照表内訳表	P31
正味財産増減計算書内訳表	P33
財務諸表に対する注記	P35
附属明細書	P37
財産目録	P38

貸借対照表

平成26年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	112,305,540	61,055,323	51,250,217
現金	446,719	1,458,833	△1,012,114
普通預金	101,858,821	43,596,490	58,262,331
定期預金	10,000,000	16,000,000	△6,000,000
つり銭準備金	2,356,000	2,522,000	△166,000
売掛金	829,499	196,000	633,499
未収金	728,965	613,076	115,889
商品	87,352	37,084	50,268
原材料	1,246,410	669,989	576,421
貯蔵品	170,932	143,659	27,273
流動資産合計	117,724,698	65,237,131	52,487,567
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	11,000,000	11,000,000	0
基本財産合計	11,000,000	11,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	35,470,303	57,837,374	△22,367,071
特定資産合計	35,470,303	57,837,374	△22,367,071
(3) その他固定資産			
車両運搬具	2	2	0
什器備品	7	7	0
建物附帯設備	4,693,939	5,634,978	△941,039
機械装置	1,562,833	2,274,866	△712,033
その他固定資産合計	6,256,781	7,909,853	△1,653,072
固定資産合計	52,727,084	76,747,227	△24,020,143
資産の部合計	170,451,782	141,984,358	28,467,424
II 負債の部			
1 流動負債			
買掛金	4,388,959	1,792,443	2,596,516
未払金	60,720,844	36,856,752	23,864,092
未払法人税等	71,000	0	71,000
未払消費税等	7,254,650	0	7,254,650
前受金	2,413,100	1,965,300	447,800
預り金	1,683,806	252,591	1,431,215
賞与引当金	15,152,246	1,491,100	13,661,146
法人税充当金	0	71,000	△71,000
流動負債合計	91,684,605	42,429,186	49,255,419
2 固定負債			
退職給付引当金	36,211,053	58,077,824	△21,866,771
固定負債合計	36,211,053	58,077,824	△21,866,771
負債の部合計	127,895,658	100,507,010	27,388,648
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
2 一般正味財産	42,556,124	41,477,348	1,078,776
(うち基本財産への充当額)	(11,000,000)	(11,000,000)	(0)
正味財産の部合計	42,556,124	41,477,348	1,078,776
負債及び正味財産合計	170,451,782	141,984,358	28,467,424

正味財産増減計算書

平成25年 4月 1日から平成26年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	9,642	12,133	△2,491
事業収益			
施設管理料	537,872,497	467,761,000	70,111,497
介護予防事業収益	360,000	360,000	0
受講料収益	8,626,740	98,500	8,528,240
商品販売収益	374,600	155,500	219,100
施設利用料	46,279,911	88,167,728	△41,887,817
飲食料収益	119,488,102	1,299,600	118,188,502
入浴料収益	25,272,750	0	25,272,750
入湯税収益	1,013,000	0	1,013,000
売店収益	1,242,822	11,041,962	△9,799,140
販売手数料	4,539,496	0	4,539,496
自動販売機収益	6,707,857	0	6,707,857
手数料収益	792,323	0	792,323
実費弁償金収益	1,560,911	0	1,560,911
遊技機使用料	488,122	0	488,122
駐車料	5,871,027	5,950,540	△79,513
ユニカール事業収益	1,181,250	0	1,181,250
雑収益			
受取利息	56,220	61,628	△5,408
雑収益	994,871	323,996	670,875
経常収益計	762,732,141	575,232,587	187,499,554
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	256,027,341	262,067,102	△6,039,761
臨時雇賃金	64,576,741	28,838,890	35,737,851
賞与引当金繰入額	13,088,324	1,491,100	11,597,224
退職給付費用	6,370,920	16,918,214	△10,547,294
法定福利費	42,556,647	38,640,848	3,915,799
旅費交通費	2,295,485	1,500,279	795,206
通信運搬費	3,479,865	1,758,685	1,721,180
減価償却費	1,653,072	2,166,137	△513,065
広告宣伝費	2,481,081	840,400	1,640,681
手数料	3,395,517	2,739,398	656,119
消耗什器備品費	1,902,110	1,908,422	△6,312
消耗品費	15,403,940	10,981,775	4,422,165
修繕費	13,042,594	8,242,388	4,800,206
印刷製本費	4,833,884	4,095,577	738,307
燃料費	13,150,629	64,112	13,086,517
光熱水料費	94,197,930	60,794,814	33,403,116
賃借料	13,785,476	7,260,736	6,524,740
保険料	1,506,420	1,171,350	335,070
諸謝金	4,238,580	273,800	3,964,780
租税公課	20,800,222	16,682,623	4,117,599
支払負担金	86,700	230,850	△144,150
報酬	798,000	0	798,000
委託費	93,389,349	68,846,535	24,542,814
交際費	37,126	0	37,126
行事費	221,383	69,870	151,513

正味財産増減計算書

平成25年 4月 1日から平成26年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
研修費	300,650	0	300,650
商品仕入	1,805,827	1,193,673	612,154
原材料費	42,804,050	20,433,321	22,370,729
寄付金	855,250	0	855,250
雑費	2,047	258	1,789
本社費	0	777,498	△777,498
管理費			
役員報酬	6,136,050	5,369,510	766,540
給料手当	20,686,950	15,506,290	5,180,660
臨時雇賃金	10,000	0	10,000
賞与引当金繰入額	2,063,922	0	2,063,922
退職給付費用	1,108,000	1,313,123	△205,123
法定福利費	4,036,104	3,031,000	1,005,104
福利厚生費	620,273	39,400	580,873
会議費	21,433	0	21,433
旅費交通費	414,094	60,392	353,702
通信運搬費	394,510	366,483	28,027
手数料	157,107	822,655	△665,548
消耗什器備品費	167,475	64,575	102,900
消耗品費	597,431	475,552	121,879
修繕費	57,540	13,755	43,785
印刷製本費	21,210	21,168	42
燃料費	140,785	125,109	15,676
光熱水料費	509,808	495,353	14,455
賃借料	883,102	1,096,183	△213,081
保険料	263,880	103,980	159,900
諸謝金	0	13,200	△13,200
租税公課	1,742,129	1,300,584	441,545
支払負担金	217,100	178,600	38,500
報酬	1,848,000	0	1,848,000
委託費	0	3,064,180	△3,064,180
交際費	43,000	45,000	△2,000
研修費	342,120	0	342,120
経常費用計	761,569,183	593,494,747	168,074,436
評価損益等調整前当期経常増減額	1,162,958	△18,262,160	19,425,118
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	1,162,958	△18,262,160	19,425,118
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	1,162,958	△18,262,160	19,425,118
法人税、住民税及び事業税	84,182	0	84,182
当期一般正味財産増減額	1,078,776	△18,262,160	19,340,936
一般正味財産期首残高	41,477,348	59,739,508	△18,262,160
一般正味財産期末残高	42,556,124	41,477,348	1,078,776
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	42,556,124	41,477,348	1,078,776

貸借対照

平成26年

勘定科目	実施事業等会計	その他		
		施設管理	満珠荘	サングリーン菊川
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金	39,349,746	2,238,640	9,068,635	
現金	177,620	42,959	142,908	
普通預金	39,172,126	2,195,681	8,925,727	
定期預金				
つり銭準備金		331,000	286,000	
売掛金		197,400	632,099	
未収金	49,565	45,110	39,455	
商品		63,791	23,561	
原材料		687,347	559,063	
貯蔵品			7,151	
流動資産合計	39,399,311	3,563,288	10,615,964	
2 固定資産				
(1) 基本財産				
定期預金				
基本財産合計				
(2) 特定資産				
退職給付引当資産				
特定資産合計				
(3) その他固定資産				
車両運搬具				
什器備品				
建物附帯設備		4,693,939		
機械装置		1,562,833		
貸付金				
その他固定資産合計		6,256,772		
固定資産合計		6,256,772		
資産の部合計	39,399,311	9,820,060	10,615,964	
II 負債の部				
1 流動負債				
買掛金		1,977,856	2,411,103	
未払金	21,687,937	5,024,257	6,650,493	
未払法人税等				
未払消費税等	3,281,402	581,043	2,620,958	
前受金	1,874,100			
預り金	21,236	148,354	137,531	
賞与引当金	10,618,364	965,040	1,205,960	
流動負債合計	37,483,039	8,696,550	13,026,045	
2 固定負債				
退職給付引当金		492,600	248,150	
借入金	50,000	38,757,000		
固定負債合計	50,000	39,249,600	248,150	
負債の部合計	37,533,039	47,946,150	13,274,195	
III 正味財産の部				
1 指定正味財産				
2 一般正味財産				
(うち基本財産への充当額)	()	()	()	
正味財産の部合計	1,866,272	△38,126,090	△2,658,231	
負債及び正味財産合計	39,399,311	9,820,060	10,615,964	

表内訳表

3月31日現在

(単位：円)

会計			法人会計	内部取引消去	法人合計
売店	駐車場	小計	法人会計		
15,546,524	2,586,654	68,790,199	43,515,341		112,305,540
83,232		446,719			446,719
5,463,292	2,586,654	58,343,480	43,515,341		101,858,821
10,000,000		10,000,000			10,000,000
254,000		871,000	1,485,000		2,356,000
		829,499			829,499
514,990	35,000	684,120	44,845		728,965
		87,352			87,352
		1,246,410			1,246,410
163,781		170,932			170,932
16,479,295	2,621,654	72,679,512	45,045,186		117,724,698
			11,000,000		11,000,000
			11,000,000		11,000,000
			35,470,303		35,470,303
			35,470,303		35,470,303
			2		2
5		5	2		7
		4,693,939			4,693,939
		1,562,833			1,562,833
38,807,000		38,807,000		△38,807,000	
38,807,005		45,063,777	4	△38,807,000	6,256,781
38,807,005		45,063,777	46,470,307	△38,807,000	52,727,084
55,286,300	2,621,654	117,743,289	91,515,493	△38,807,000	170,451,782
		4,388,959			4,388,959
1,551,375	28,887	34,942,949	25,777,895		60,720,844
			71,000		71,000
27,688	48,271	6,559,362	695,288		7,254,650
	539,000	2,413,100			2,413,100
26,235	4,628	337,984	1,345,822		1,683,806
256,560	42,400	13,088,324	2,063,922		15,152,246
1,861,858	663,186	61,730,678	29,953,927		91,684,605
		740,750	35,470,303		36,211,053
		38,807,000		△38,807,000	
		39,547,750	35,470,303	△38,807,000	36,211,053
1,861,858	663,186	101,278,428	65,424,230	△38,807,000	127,895,658
53,424,442	1,958,468	16,464,861	26,091,263		42,556,124
()	()	()	(11,000,000)	()	(11,000,000)
53,424,442	1,958,468	16,464,861	26,091,263		42,556,124
55,286,300	2,621,654	117,743,289	91,515,493	△38,807,000	170,451,782

正味財産増減計算書内訳表

平成25年 4月 1日から平成26年 3月31日まで

(単位:円)

勘定科目	実施事業等会計				その他会計				小計	法人会計		法人合計
	施設管理	満味荘	サンダリン菊川	売店	駐車場	駐車場	法人会計	法人会計		内部取引消去		
I 一般正味財産増減の部												
(1) 経常増減の部												
基本財産受取利息											9,642	9,642
事業収益	42,000	90,490,370	139,380,451	10,598,273	5,871,027				761,629,408		9,642	761,671,408
施設管理料	515,289,287								537,872,497			537,872,497
介護予防事業収益	502,931,497	1,175,000	33,766,000						360,000			360,000
受講料収益	8,536,740	48,000							8,584,740			8,584,740
商品販売収益	374,600								374,600			374,600
施設利用料		22,256,510	24,023,401						46,279,911			46,279,911
飲食料収益	1,892,600	49,186,136	68,409,366						119,488,102			119,488,102
入浴料収益		15,366,200	9,906,550						25,272,750			25,272,750
入浴料収益		1,013,000	1,013,000						1,013,000			1,013,000
売店収益		222,530	594,343	425,949					1,242,822			1,242,822
販売手数料	12,600	1,425,654	729,451	3,100,242					4,539,496			4,539,496
自動販売機収益		709,190	729,451	5,269,216					6,707,857			6,707,857
手数料収益			792,323						792,323			792,323
実費弁償金収益			146,017						1,560,911			1,560,911
遊技機使用料		100,150		387,972					488,122			488,122
駐車料									5,871,027			5,871,027
ユニバーサル事業収益	1,181,250								1,181,250			1,181,250
管理費収益											41,282,000	41,282,000
本社管理費収益											41,282,000	41,282,000
雑収益	380	2,046	607,670	358,198	1,419				989,713			1,051,091
受取利息	380	734	2,071	16,288	219				19,687			56,220
雑収益		1,312	605,599	341,915	1,200				950,026			994,871
雑収益計	42,000	90,492,416	139,988,121	10,956,471	5,872,446				762,599,121			762,732,141
(2) 経常費用												
給料手当	211,590	103,644,018	139,120,169	11,648,334	3,578,208				760,157,570			719,087,160
臨時雇賃金	154,568	24,628,044	25,264,024	5,634,225	1,651,408				255,872,773			256,027,341
賞与引当金繰入額		16,220,250	24,557,171						64,576,741			64,576,741
退職給付費用	4,825	960,215	1,205,960	256,560	42,400				13,083,499			13,088,324
法定福利費	1,765	250,385	384,770	1,312,893	266,616				6,369,155			6,370,920
旅費交通費	8,432	5,261,641	5,314,685	68,376					42,548,215			42,556,647
通信運搬費		511,691	499,918	68,376					2,295,485			2,295,485
減価償却費		399,033	861,465	179,633	45,660				3,479,865			3,479,865
広告宣伝費		1,653,072							1,653,072			1,653,072
手数料	197,655	990,250	1,284,176	15,015	9,000				2,481,081			2,481,081
消耗什器備品費	359,568	879,491	2,138,398	496,020	3,045				3,395,517			3,395,517
印刷費	817,985	127,680	460,425						1,902,110			1,902,110
燃料費	7,725,725	1,840,500	5,628,448	133,275	33,992				15,361,940			15,403,940
光熱水料費	11,853,018	72,450	1,117,126						13,042,594			13,042,594
賃借料	4,037,197	599,025	196,339						4,833,884			4,833,884
保険料	70,278	34,675	13,045,676						13,150,629			13,150,629
諸謝金	62,085,759	15,886,311	14,370,274	1,562,837	292,749				94,197,930			94,197,930
支払負担金	4,960,431	4,210,553	3,100,374	867,279	646,839				13,785,476			13,785,476
租税公課	1,179,910	129,130	157,530	23,770	16,080				1,506,420			1,506,420
委託費	4,238,580								4,238,580			4,238,580
報謝	14,317,495	1,888,152	4,087,986	298,163	208,426				20,800,222			20,800,222
報謝	31,500	47,200	47,200	8,000	66,700				86,700			86,700
委託費	52,500	109,200	109,200	214,200	239,400				798,000			798,000
委託費	76,235,495	9,408,363	7,615,271	19,950	110,250				93,389,349			93,389,349

交際費	68,740				37,126		37,126
行事費	295,350				221,383		221,383
研修費	772,890				300,650		300,650
商品仕入	102,825	289,965	5,300		1,805,827		1,805,827
原材料費	845,250	17,210,422	446,650		42,804,050		42,804,050
寄付金	39,471,000	10,000	1,721,000		855,250		855,250
雑費					2,047		2,047
本社費					41,282,000		41,282,000
管理費					10,000		10,000
役員報酬							42,482,023
給料手当							6,136,050
臨時雇賃金							20,686,950
賞与引当金繰入額							10,000
退職給付費用							2,063,922
法定福利費							1,108,000
福利厚生費							4,036,104
会議費							620,273
旅費交通費							21,433
通信運搬費							414,094
手数料							394,510
消耗什器備品費							157,107
消耗品費							167,475
修繕費							597,431
印刷製本費							57,540
燃料費							21,210
光熱水料費							140,785
賃借料							509,808
保険料							883,102
租税公課							263,880
支払負担金							1,742,129
報酬							217,100
交際費							1,848,000
研修費							43,000
研修費							342,120
経費用計	211,590	502,166,841	139,120,169	11,648,334	760,157,570	42,482,023	761,569,183
評価損益等調整前当期経常増減額	△169,590	13,122,826	△13,151,602	867,952	2,294,238	△1,109,003	1,162,958
評価損益等計							
当期経常増減額	△169,590	13,122,826	△13,151,602	867,952	2,294,238	△1,109,003	1,162,958
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計							
(2) 経常外費用							
経常外費用計							
当期経常外増減額							
他会計振替額	169,590	△11,303,238	330,410	△2,910,953	△500,000	14,214,191	14,214,191
他会計からの繰入額	169,590	1,346,014	500,000		1,846,014		1,846,014
他会計への繰出額		12,649,252	169,590	2,910,953	500,000	16,229,795	16,229,795
税引前当期一般正味財産増減額		1,819,688	△12,821,192	△2,043,001	△691,863	△11,942,230	13,105,188
法人税、住民税及び事業税		71	147	420	3,982	80,200	84,182
当期一般正味財産増減額		1,819,517	△12,821,339	△2,043,421	△695,164	△11,946,212	13,024,988
一般正味財産増減高		46,755	△25,304,751	△614,810	54,119,506	164,273	13,066,275
一般正味財産期末残高		1,866,272	△38,125,090	△2,658,231	53,424,442	16,464,861	26,091,263
II 指定正味財産増減の部							
当期指定正味財産増減額							
指定正味財産増減高							
指定正味財産期末残高							
III 正味財産期末残高		1,866,272	△38,126,080	△2,658,231	53,424,442	16,464,861	26,091,263
							42,556,124

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

「公益法人会計基準」(平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会)を適用している。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法は最終仕入原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

定率法による。

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金 翌期支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

退職給付引当金 職員の退職給付に備えるため。

(4) 消費税等の会計処理

税込方式による。

3. 会計方針の変更

(1) 前事業年度の財務諸表において事業収益の科目を指定管理料・運営受託収入、施設事業収益、売店事業収益、駐車場事業収益、介護予防事業収入、飲食料収入、商品販売収入及び受講料収入と表示しておりましたが、当事業年度からそれぞれ施設管理料、施設利用料、売店収益、駐車料、介護予防事業収益、飲食料収益、商品販売収益及び受講料収益と表示している。

(2) 貸借対照表について前事業年度に「法人税充当金」を使用しておりましたが、当該事業年度から「未払法人税等」を使用している。

(3) 前事業年度において、確定申告に係る消費税及び地方消費税7,321,670円の支払いを「未払金」の中で処理しておりましたが、当該事業年度から「未払消費税等」を新設し処理している。

(4) 前事業年度において、売店の共通経費を「本社費」で処理しておりましたが、当該事業年度から売店事業費の各科目の中に含めている。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	11,000,000	0	0	11,000,000
小 計	11,000,000	0	0	11,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	57,837,374	6,978,620	29,345,691	35,470,303
小 計	57,837,374	6,978,620	29,345,691	35,470,303
合 計	68,837,374	6,978,620	29,345,691	46,470,303

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定 正味財産から の充当額)	(うち一般 正味財産から の充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	11,000,000	(0)	(11,000,000)	(0)
小 計	11,000,000	(0)	(11,000,000)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	35,470,303	(0)	(0)	(35,470,303)
小 計	35,470,303	(0)	(0)	(35,470,303)
合 計	46,470,303	(0)	(11,000,000)	(35,470,303)

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(直接法により減価償却を行っている場合)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
車両運搬具(トヨタカルディナ)	1,208,000	1,207,999	1
車両運搬具(ミニキャブトラック)	790,000	789,999	1
小 計	1,998,000	1,997,998	2
什器備品(本社応接セット)	240,000	239,999	1
什器備品(本社MSシュレッター231MA)	145,000	144,999	1
什器備品(火の山展望台望遠鏡3台)	849,000	848,997	3
什器備品(長府庭園売店ヨーケスカウンター)	237,000	236,999	1
什器備品(ヘルソント [®] 売店冷蔵オープンケース)	660,000	659,999	1
小 計	2,131,000	2,130,993	7
建物付帯設備(内装工事)	976,500	317,776	658,724
建物付帯設備(電気工事)	819,000	266,521	552,479
建物付帯設備(給排水・ガス工事)	1,382,850	450,012	932,838
建物付帯設備(空調設備)	3,780,000	1,230,102	2,549,898
小 計	6,958,350	2,264,411	4,693,939
機械装置(飲食店業務用設備)	3,493,550	1,930,717	1,562,833
小 計	3,493,550	1,930,717	1,562,833
合 計	14,580,900	8,324,119	6,256,781

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、「財務諸表に対する注記」に記載しているため省略する。

2. 引当金の明細

(1) 賞与引当金

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	1,491,100	15,152,246	1,491,100	0	15,152,246

(2) 退職給付引当金

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	58,077,824	7,478,920	29,345,691	0	36,211,053

財 産 目 録

平成26年 3月31日 現在

(単位：円)


貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金預金	現金	手元保管 (売店) 83,232円 手元保管 (満珠荘) 42,959円 手元保管 (サングリーン) 142,908円 手元保管 (自主事業) 177,620円	運転資金として (3/31売上分) 446,719 運転資金として (3/31売上分) 運転資金として (3/31売上分) 運転資金として (3/31受講料受領分)
	普通預金	山口銀行 本店 口座No. 6470288 74,994,935円 山口銀行 本店 口座No. 554508 1,004,532円 山口銀行 本店 口座No. 0410864 4,129,121円 山口銀行 長府支店 口座No. 282394 1,128,094円 山口銀行 新下関駅前支店 口座No. 5015587 206,077円 山口銀行 本店 口座No. 5024095 2,586,654円 山口銀行 田部支店 口座No. 5006785 11,836,680円 山口銀行 本店 口座No. 5018803 2,173,591円 山口銀行 本店 口座No. 5138343 27,060円 山口銀行 本店 口座No. 5129185 1,625,977円 山口銀行 長府支店 口座No. 5019597 180,500円 山口銀行 彦島支店 口座No. 5020294 171,500円 山口銀行 長府東支店 口座No. 5018043 7,200円 山口銀行 彦島支店 口座No. 5020304 55,200円 山口銀行 新下関駅前支店 口座No. 5046486 1,712,700円 山口銀行 長府支店 口座No. 5019580 19,000円	運転資金として (施設管理・法人会計) 運転資金として (法人会計：福利厚生) 運転資金として (売店：本社) 運転資金として (売店：長府庭園) 運転資金として (売店：ヘルシーランド) 運転資金として (駐車場) 運転資金として (サングリーン菊川・温泉プール) 運転資金として (満珠荘) 運転資金として (実施事業) 運転資金として (自主事業) 運転資金として (自主事業：毛利邸) 運転資金として (自主事業：彦島体育館) 運転資金として (自主事業：長府体育館) 運転資金として (自主事業：青少年ホーム) 運転資金として (自主事業：ヘルシーランド) 運転資金として (自主事業：長府庭園)
定期預金	西中国信用金庫 下関市役所出張所 大口定期 No. 32717 10,000,000円	運転資金として	10,000,000
つり銭準備金			2,356,000
売掛金		クレジットカード利用者売上等	829,499
未収金		自動販売機販売手数料 (3月分)	728,965
商品		自販機販売用飲料、商品	87,352
原材料		食材・飲料等	1,246,410
貯蔵品		商品 (スミミングパンツ)、名入れタオル	170,932
流動資産合計			117,724,698
(固定資産)			
基本財産	定期預金	西中国信用金庫 下関市役所出張所 定期預金No. 0032018 11,000,000円	11,000,000
特定資産	退職給付引当資産	西中国信用金庫 下関市役所出張所 定期預金No. 0032979 28,178,910円 山口銀行 本店 定期預金No. 410864-012 312,773円 山口銀行 本店 普通預金No. 6470288 6,842,000円 山口銀行 田部支店 普通預金No. 5006785 136,620円	35,470,303
その他固定資産	車両運搬具 什器備品 建物附帯設備 機械装置	下関市満珠荘 下関市満珠荘	車両運搬具 2台 (カルディナ・ミニキャブトラック) 2 望遠鏡 3台・ショーケース等 7 厨房等の給排水設備等 4,693,939 厨房の機械装置 1,562,833
固定資産合計			52,727,084
資産合計			170,451,782
(流動負債)			
	買掛金 未払金 未払法人税等 未払消費税等 前受金 預り金 賞与引当金	食材・飲料等 委託等の業者支払・退職金の支払等 平成25年度法人税納付のため 平成25年度第4期消費税納付のため 平成26年度分自主事業講座受講料 雇用保険料、3月分市・県民税及び所得税 当会計年度に帰属する額	4,388,959 60,720,844 71,000 7,254,650 2,413,100 1,683,806 15,152,246
流動負債合計			91,684,605
(固定負債)	退職給付引当金	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	36,211,053
固定負債合計			36,211,053
負債合計			127,895,658
正味財産			42,556,124

監査報告

平成26年 5月19日

一般財団法人下関市公営施設管理公社
理事長 波多野 実 様

監事

岡 田 健 

監事

中 村 文 昭 

私たち監事は、当法人の平成25年4月1日から平成26年3月31日までの平成25年度の理事の職務の執行について、監査を行いましたので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第197条において準用する同法第99条第1項の規定に基づき、業務及び会計の監査を行い、下記のとおり報告する。

記

1 監査の方法及びその内容

- (1) 業務監査については、閲覧、質問など必要と思われる監査手続を用いて事業報告及びその附属明細書並びに理事の職務の執行を監査した。
- (2) 会計監査については、閲覧、証憑突合など必要と思われる監査手続を用いて貸借対照表及び正味財産増減計算書(財務諸表に対する注記を含む。以下「計算書類」という。)並びにその附属明細書を監査した。
- (3) 計算書類及び附属明細書に基づいて作成されている公益目的支出計画実施報告書を監査した。

2 監査意見

- (1) 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認める。
- (2) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。
- (3) 計算書類及びその附属明細書は、会計帳簿又はこれに関する資料の記載金額と一致し、当法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に表示していると認める。
- (4) 公益目的支出計画実施報告書は、事業報告、計算書類及びこれらの附属明細書の記載内容と一致し、法令及び定款に従い、当法人の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認める。